

SGめっき 溶融亜鉛アルミ合金めっき

SGめっきとは当社で実施している5%アルミニウム1%マグネシウム系の溶融亜鉛合金めっきです。

亜鉛をベースにした合金で、三井金属鉱業より「スーパーガルバ」として技術供与を受け、過去20数余年、興和工業所独自の技術を加えた物です。亜鉛をベースに5%程のアルミニウムを合金組成とするめっきは高炉メーカーの鋼板分野では実用化されJISも制定されていますが、一般溶融亜鉛めっきの分野では技術的に困難なことが多く、この種のめっきは殆ど行われておりません。さらに、合金めっきで8mの大釜3,000トン/月の生産能力を誇る設備は当社ミナト西工場以外にはありません。沿岸部や豪雪地帯など、塩害による腐食の激しい環境で多くの採用実績があるSGめっきですが、さらにこのほど、新日本製鉄との共同で高耐食性鋼管の開発に成功。良加工性鋼管として実績のある新日鉄の「ストロングシーム」と当社SGめっきとの組み合わせにより、耐食性・加工性に優れた鋼管が実現しました。

SGめっきの特長

① 耐食性が抜群に高い

塩水噴霧試験において通常溶融亜鉛めっきの10倍の耐食性。特に塩害に強く、沿岸部、融雪剤を使用する道路付近の鋼鉄製品の防錆に最適。

② 塗装下地として優れている

化成処理性がよく、塗装との強固な密着性が長期に渡って確保できる。

③ 大型、大量にも対応するパワー

8000L×2000W×2500Dの大釜。
3000t/月の生産能力。(ミナト西工場)

④ 金属加工・塗装との一括受注が可能

KOWAネットワークを活かし、金属表面処理加工のトータルサービスが可能。

⑤ 環境に優しい表面処理

RoHS指令 (EU地域での特定有害物質の使用禁止) に適合
六価クロムフリー。鉛(Pb)カドミウム(Cd)レス。
(高純度亜鉛使用 JIS H 2107)

※クロム酸処理の有無により、六価クロムフリーとそうでない物を選択することが可能です。



施工方法 (ミナト西工場)



主な製品



落下物防止フェンス



ガードレール



防眩フェンス

その他主な製品

- 横断防護柵
- 鋼製高欄
- マンホール
- 消火栓
- 護岸工事中用ジャカゴ
- ボルト・ナット
- SGP (配管用鋼管)

※SGPは新日鉄との共同開発製品

よくある質問

Q 対応可能な大きさは？

A 形状にもよりますが、

- 7000L×1800W×2000D(ミナト西工場)
- 3000L× 500W×1000D(名古屋工場)

Q 何にでもめっきできますか？

A 通常の溶融亜鉛めっきが運用可能であれば、同様に適用できます。

Q 溶融亜鉛めっきの何倍もちますか？

A 暴露試験では2～6倍。噴霧試験では10倍。特に環境が悪い方が差がつかます。

Q 値段は？

A 形状・用途・物量により大きく異なります。

弊社ミナト西工場 開発営業係までお気軽にお問い合わせ下さい。

Q 使用実績は？

A 名港トリトンの落下物防止フェンスをはじめ第2名神木曾川橋・揖斐川大橋の高欄、東名高速道路名古屋管内のガードレールなど多数。

SGめっき、亜鉛めっき加工のお問い合わせ

株式会社 興和工業所 めっき加工事業部

SGめっき (溶融亜鉛アルミ合金めっき)

大型炉(8mL×2.2 mW×2.5 mD)

ミナト西工場

〒490-1445 愛知県海部郡飛鳥村金岡51番地の1
TEL(0567)55-2028(代) FAX(0567)55-2092

小型炉(3.3mL×0.8 mW×1.2 mD)

名古屋工場

〒467-0861 名古屋市瑞穂区二野町7番21号
TEL(052)871-4721(代) FAX(052)871-4726

溶融亜鉛めっき

大型炉(8mL×2.2 mW×2.5 mD)

半田東工場

〒475-0032 半田市潮干町1番地の10
TEL(0569)29-5331(代) FAX(0569)29-4640

小物量産炉

瑞穂工場

〒467-0861 名古屋市瑞穂区二野町6番13号
TEL(052)871-7141(代) FAX(052)871-6274

※お問い合わせは各工場営業課まで ※ミナト西工場・名古屋工場では、溶融亜鉛めっきも行っています。